

令和 8 (2026) 年 9 月 軽自動車新車販売速報

令和 8 (2026) 年 10 月 1 日
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：赤間俊一、略称：全軽自協）の調べによる令和 8 (2026) 年 9 月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数、トレーラー等を除くナンバーベース）は、全体で161,783台、前年同月比0.6%減となり、2か月連続のマイナスとなりました。

車種別では、乗用車が124,450台で前年同月比2.7%減（2か月連続減）、貨物車が37,333台で同7.0%増（6か月ぶり増）。貨物車の内訳は、ボンネットバンが3,039台で前年同月比23.6%減（12か月連続減）、キャブオーバーバンが19,237台で同11.1%増（2か月ぶり増）、トラックが15,057台で同10.8%増（6か月ぶり増）となっています。

この結果、令和 8 年度上半期（4～9月）の新車販売台数は、全体で787,886台、前年度同期比2.5%減となり、2年ぶりのマイナスとなりました。

年度上半期販売台数の内訳は、乗用車が606,771台で前年度同期比2.5%減（2年ぶり減）、貨物車が181,115台で同2.2%減（2年ぶり減）。貨物車の内訳は、ボンネットバン14,826台で前年度同期比15.3%減（3年連続減）、キャブオーバーバン91,003台で同1.5%増（4年ぶり増）、トラック75,286台で同3.5%減（2年ぶり減）となっています。